

効率的な交通の流れ

リアルタイムの措置、将来の計画、シミュレーションに有益な交通データの収集

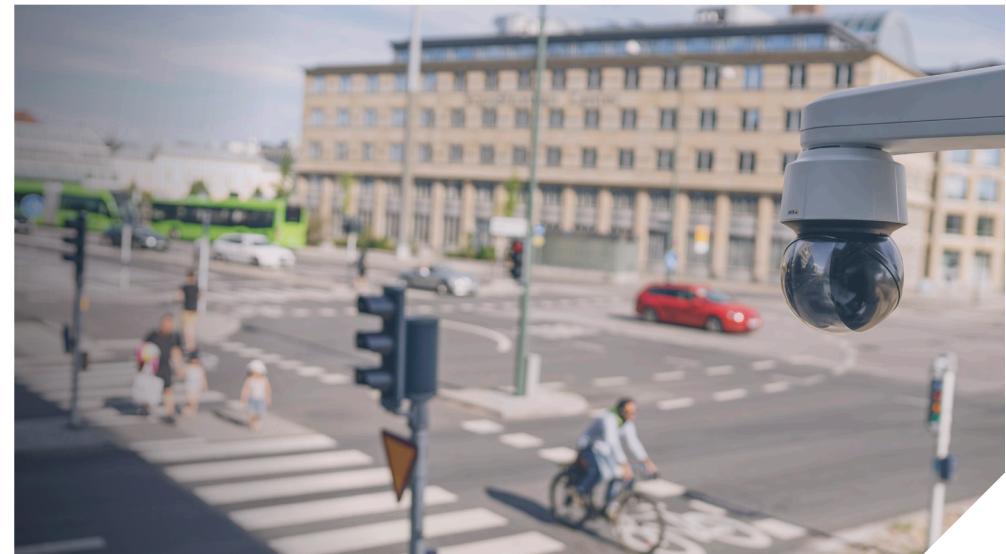
交通と都市の
モビリティ





データによって持続可能な交通を推進

都市人口が増加し、モビリティニーズが高まっている現状を踏まえると、環境に優しいよりスマートな都市を構築するには、交通の流れを最適化することが不可欠な条件となります。こうした課題に対処するには、データを収集・分析し、それに対応できる革新的なテクノロジーが必要です。ディープラーニング分析機能を搭載したAxisカメラは、データを収集すると同時にビデオを送信できるスマートセンサーとして機能します。このデータを利用して、迅速な対応が必要な課題を把握することができます。また、長期的なデータを使用すれば、都市計画やシミュレーションを行うことが可能となります。



Axisカメラで収集したデータを分析することで、交通計画担当者は頻繁な渋滞の原因を特定すること、年間にわたって事故多発地点を追跡することができます。また、市内中心部の一時的な通行禁止が交通の流れに与える影響などを理解することが可能となります。車両タイプ、平均速度、交通密度に関するデータを取得すれば、道路の配置や交通の流れの最適化につながる貴重な洞察が得られます。交通の流れの効率を改善することで、渋滞の緩和と大気汚染の軽減が実現します。データの収集は、よりスマートな都市計画につながります。これにより、モビリティニーズと環境に対する責任の間のバランスを満たす未来の都市の構築に向けて準備を進めることができます。



次世代の検知と可視化を実現するAXIS Q1686-DLE Radar-Video Fusion Camera

リアルタイムで交通の流れを最適化

より効率的な交通の流れを実現する上で、データはその基盤となるものです。交通データをリアルタイムで収集および分析することで、都市当局は渋滞が発生している場所、事故が発生している場所、そして交通の流れを改善するために即時に実行できる対策に関する洞察を得ることができます。このアプローチにより、交通管理システムまたは交通担当者による自動的な動的交通調整が可能となることで、ボトルネックを緩和し、道路網全体の運用効率を向上させることができます。

交通の流れをリアルタイムで測定することで、渋滞を管理し、交差点といった重要な地点における排出量を削減できるだけでなく、適応型交通信号の導入によって待ち時間を短縮することが可能となります。カメラとセンサーによって交通パターンを監視することで、迂回路の指示など、事故に迅速に対応できるようになります。市内の交通渋滞の最大30%は、駐車場を探して走る車両が要因となっていると言われています。したがって、駐車場も重要なポイントとなります。リアルタイムの駐車データを活用して、車両を空いている駐車スペースに直接誘導することで、渋滞の緩和、排出量の削減、運転体験の向上が実現します。

将来の計画とシミュレーションに活かせるデータ

同じ収集データを即時の対応のために活用することもできます。これにより、都市当局は将来を踏まえて、ビジネスに関するインテリジェントな決定を下すことが可能となります。長期間にわたってデータを収集すると、事故が発生しやすい場所や渋滞が起きやすい地点といったパターンを把握でき、これをより適切な交通計画に活かすことができます。センターとして機能するAxisカメラによって得られる豊富なデータを活用することで、デジタル上に都市の現実空間を再現するデジタルツインなどのシミュレーションを行うことができます。これにより、都市計画担当者は駐車場や公共交通機関の追加といった変更をテストすることが可能となります。シミュレーションの結果を確認することで、都市計画担当者は十分な情報に基づいて、インフラの変更に関する決定を下すことができます。実際、道路を再建する前にこうしたシミュレーションを実行できるため、デジタルツインの活用は都市当局のコスト削減につながります。

交通が改善されれば、車両、公共交通機関、スクーターがよりスムーズに流れます。延いては、これによって空気の質も向上します。今日の交通問題を解決するためだけでなく、未来に向けて持続可能で効率的なモビリティの基盤を築く上で、データは貴重なツールとなります。

交通と都市のモビリティの改善に 向けてAxisを選ぶべき理由

- ・ さまざまなパートナーの機能、ハードウェア、ソフトウェアと互換性のあるオープンで柔軟かつスケーラブルなプラットフォーム
- ・ 悪天候や暗いトンネルなど、あらゆる状況下で鮮明な画像を実現する耐久性ある高品質の製品
- ・ エネルギー効率を含め、新たな政策に準拠できる持続可能なイノベーション
- ・ 交通データの安全性、セキュリティ、コンプライアンスを確保できる実績あるサイバーセキュリティソリューションのリーダー

詳細については、Axisの担当者にお問い合わせください。当社がお客様のニーズをサポートできる方法をお伝えします。